

# ダンパーヒンジ HG-JHW16SG型 取扱説明書 LAMP

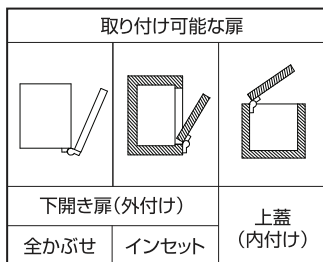
このたびは弊社製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。  
本製品は、ダンパーが利く方向（以下、ダンパー方向）に回転させることにより上蓋や扉をゆっくりと動作させ動きの質感を求められる場所や騒音を和らげる作用に有効です。  
取付前に本取扱説明書をよくお読みの上、正しく取り付けていただきますようお願いいたします。  
お読みになった後、本取扱説明書はお使いになれる方がいつでも見られる所に大切に保管してください。

## 注意 軽傷を負うことや、物的損害が発生するおそれがある内容を示します。

- 本品は屋内専用です。屋外や水のかかる場所での使用はおやめください。
- △本来の使用目的とは異なる使用方法や、使用範囲外の扉に使用したことが原因による故障、けが等の事故につきましては、その責任を一切負いかねますのでご了承ください。
- 本書の製品内容は、部品としての品質範囲です。本製品を使用した最終製品の機能・性能・安全性を保証するものではありません。必ず最終製品でのご確認をいただくよう、お願いいたします。

## 取付前の確認 軽傷を負うことや、物的損害が発生するおそれがある内容を示します。

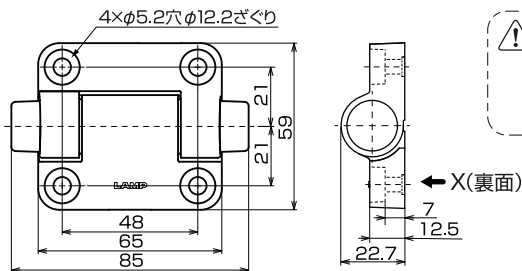
- 本製品はモーメントの範囲内でご使用ください。  
(2.仕様)の表参照)  
モーメントの範囲を超えたご使用は、本製品破損の原因となります。
- 本製品を所定の可動範囲以上に回転させないよう、ステー等のストッパーを設けてください。(3.ダンパー有効角)、(6.使用例)参照)  
本製品を所定の可動範囲以上に回転させますと、内蔵ダンパーを破損させてしまいます。
- 本製品を取り付ける場所は、強度が十分であることをご確認ください。
- 本製品を手でダンパー方向に回転させようとすると、トルクが大きく回転させられないことがあります。(3.ダンパー有効角)参照)
- 扉1枚に対して2個以上のダンパーヒンジをお使いください。
- ダンパーヒンジ同士の軸心は水平にし、ずれないように取り付けてください。軸心のずれにより、負荷が大きくなったり動作に支障をきたすおそれがあります。
- 本製品を傾斜面に取り付ける場合には、弊社までお問い合わせください。



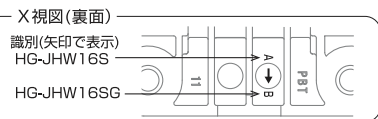
## 使用上の確認 軽傷を負うことや、物的損害が発生するおそれがある内容を示します。

- 必要以上の力で扉を手で持って無理に押し下げないでください。
- 扉の開き角度が小さい場合には、ダンパーが利きにくいことがあります。
- 本製品を故意に分解、改造は決して行わないでください。
- 水・油・潤滑剤などがかからないようにしてください。
- 汚れがひどい場合は、中性洗剤を水で薄めてふきとってください。  
アルコールやシンナーなどの揮発性のものは表面の仕上げを傷めるので、ご使用しないでください。

## 1. 製品・取付寸法



取付ねじ・座金は、お客様にてご用意ください。  
推奨ねじ: M5六角穴付ボルト ... 4本  
呼び径5座金 ... 4枚  
(ヒンジ1個分)



## 2. 仕様

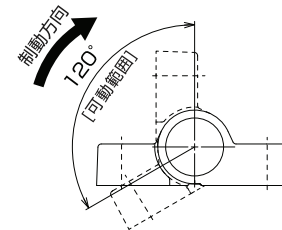
品番	モーメント N・m[kgf・cm]	UDH-16S 機種(識別マーク)
HG-JHW16S-34G	2.0~3.4[20.4~34.7]	Mタイプ(青色)
HG-JHW16S-50G	3.4~5.0[34.7~51.0]	Hタイプ(赤色)

※ヒンジ1個分の範囲です。

- 使用温度範囲: 0°C ~ 40°C
- 使用湿度範囲: 90%RH以下
- ※温度変化により扉の閉止速度が変化しますが、故障ではありません。



## 3. ダンパー有効角



## 4. 取付方法

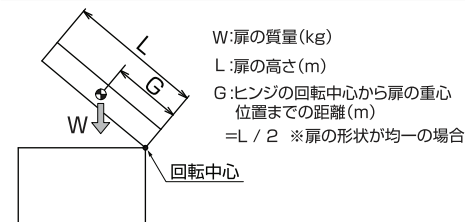
手順1. (3.ダンパー有効角)、(6.使用例)を参考に本製品を筐体に取り付けてください。  
本製品を先に扉に取り付けても構いません。  
作業のしやすい方から取り付けてください。

- ! 締付トルクは、2.0N・m以下でお願いします。
- インパクトドライバーは使用しないでください。

手順2. 扉を開閉し、動作に異常が無いことをご確認ください。またダンパー方向に扉を動かした際に、ダンパーが利いていることをご確認ください。

- 必要以上の力で扉を手で持って無理に押し下げないでください。

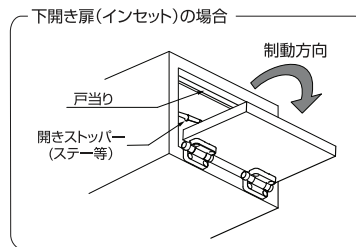
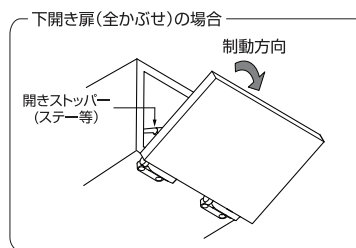
## 5. 最大モーメントの計算方法



$$\text{最大モーメント} = W \times G \times 9.80665 (\text{N} \cdot \text{m})$$

! ハンドルなど、扉以外にもダンパーに負荷を与えるものは、全て考慮してください。

## 6. 使用例



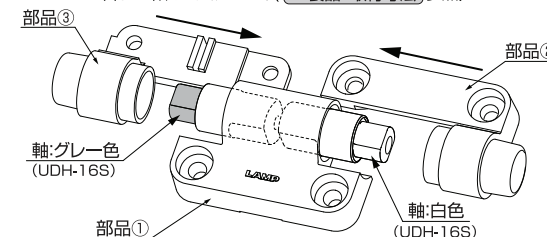
## 注意: ダンパーヒンジ組立要領

万一、本製品を分解してしまった場合は、下記手順に従い組立にお間違いないようお願いいたします。

手順1: 部品①にUDH-16Sの本体側を挿し込む。(2.仕様)参照)

! UDH-16Sの軸の色・識別マークを確認の上、組立を行ってください。組立を間違えた状態で回転させるとUDH-16Sの破損の原因になります。

手順2: 手順1でUDH-16Sの組立をした部品①に部品②・③を挟み込むように組立を行ない、その後部品②・③を重ね合わせ嵌めてください。(1.製品・取付寸法)参照)



本製品に関するご質問・ご相談は、  
ご購入先の販売店 へのお問い合わせを推奨しております。

※弊社は代理店販売をメインとしておりますので、販売代理店へ先ずお問い合わせいただく事が、スムーズな対応にもなります。

SUGATSUNE **スガツネ工業**  
LAMP 日本規格デザイン金物メーカー

TEL: 03-3864-1122(代) 平日9:00~17:30  
E-mail: support@sugatsune.co.jp

2022.07 0821-3